



乍恐奉願旨趣ニ於テハ
 大日本帝國人民ノ海外ヨリ旅行スルニ付幾多ノ
 費用等専ラ金銀實貨ノ失墜ナルヲ變遷シテ幾
 ニ為替ノ便ヲ開キ又兼テ内地輸出ノ物品ヲ運
 搬シテ自ラ販賣ノ利ヲ興サニテ志願スル久
 シト云モ未タ曾テ現地ヲ履歴スルヲ得ス又其
 實際ヲ經驗スルノ人ヲ知ラス夫レ何等ノ方法
 ニ依リ幾千ノ資本ヲ充ル有テ其業ヲ施シ然ラ
 ニヤ伏シテ政府ノ保護ヲ瞻望シ微軀ノ衰情ヲ
 吐訴スルモノ如左

414
A1079

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



現今營業ノ資本ヲ百万円ト定メ内六拾万円ヲ
目下大蔵省ニ上納シ凡ソ銀行條例ノ概法ニ倣
ヒ其高ノ公債証書ヲ得之ヲ抵当トシテ普通ノ
紙幣ヲ發行シ物品運搬ノ費用トナス今四拾万
円ハ即チ政府ノ保護ニ由テ官ノ出金ヲ仰キ以
テ之ヲ高社又ハ他ノ銀行等ニ準備シテ發行紙
幣ヲ換ノ用ニ充テ且当今ノ遺拵ニ於テ其高ニ
割リ之ヲ交通スルハ尚信ヲ得ルノ要權ニシテ
將來ノ準備ハ往々為替ノ入金ヲ以テ之カ完償
ヲナスヘシ

高社ノ本店ヲ東京又ハ横濱ニ設テ且差向キ
龍崎新約ニ分社ヲ置キ凡ソ私入ノ金額六拾万
円ヲ兩所ノ資本ト看做シ之ヲ三分三次ノ順ニ
從ヒ譬ハ每一社ニ甲ノ拾万円ヲ以テ為替方ノ
準備トスレハ乙ノ拾万円ハ已ニ到着シテ販賣
セントスル代價ニアリ又丙ノ拾万円ヲ以テハ
今將夕運搬セントスル物品仕入ノ費用トナシ
テ循環無息ハ以テ不抜ノ高業ヲ期スヘシ
本業ノ許可ヲ得テ特別ノ保護ヲ奉スル以上ハ
實際検査ノ官責ヲ下臨シ兼テ交際ノ道ヲ諭シ

直高
月務

通商ノ法ヲ授ルノ任ヲ仰キ且其營業ノ損益ハ
之ヲ資本ノ巨額ニ照シ官私ニ於テ負担スヘシ
モノトナシ勿論其旨趣ハ一般ニ公告シ尚同志
ノ協力ヲ得テ其盛大ヲ企望スヘシ
右素願ノ概見ニシテ旅行ノ節目ハ其期ニ至リ
尚上裁ヲ乞フヘシ仰キ希クハ方今經濟ノ要件
義務ノ通分ニ相照サレ出格ノ盛意ヲ以テ御採
用御付置レ良棟奉願上旨也